

AMD Ryzen™ モバイル・プロセッサー 搭載PCの大量導入でレンタル事業の 生命線である「PC在庫」を死守

コロナ禍に伴うモバイルPCの需要増にもAMD
搭載機で迅速に対応。

AMD
RYZEN
PRO

テクノレント株式会社



お客様

テクノレント

業界

ICT機器レンタル

課題

世界的な半導体不足の影響を受け、
自社のレンタルビジネスを安定的に
継続するために十分なPCの在庫を確
保することが困難

解決策

短納期で確実に調達できると見込ま
れたAMD搭載のLenovo製PCを導入

結果

AMD搭載機の導入を早々に決断した
結果、コロナ禍に伴うノートPCの
需要増に際しても在庫を切らせるこ
となく顧客の要望に応えることがで
き、昨年対比2桁成長を達成

AMDテクノロジー概要

AMD Ryzen™ PRO 5000シリーズ

テクノロジー・パートナー

Lenovo

半導体を含むさまざまな供給不足に対 応するためAMD搭載機の導入を検討一

リコーリースグループの一員としてICT機器およ
び計測機器のレンタルサービスを手掛け、直近3
年間は毎年2桁成長を達成するなど急速に事業を
拡大させているテクノレント株式会社（以下、
テクノレント）。特にICT機器レンタルの主力を
担うPCに関しては、豊富な在庫を武器に顧客の
多様なニーズに迅速に応えることで市場におい
て高い信頼を獲得している。

また単にPCをレンタルするだけでなく、ICTベン
ダーや通信事業者との密接なパートナーシップ
関係を通じて、顧客のニーズに合わせてソフト
ウェアやSIMカードなどをあらかじめ搭載・キッ
ティングした状態で提供するサービスも展開し
ている。またアフターサービスの充実ぶりにも
定評があり、レンタル会社ならではの柔軟な対
応力を武器に顧客の要望にきめ細かく応えてい
るといふ。

テクノレントが手掛けるレンタ
ルビジネスは、顧客からの商品
提供のニーズにいつでも迅速
に応えられるよう、常に在庫を
欠かさないようにする必要があ
る。そのために同社では常に各
PCメーカーと密に情報交換を
行い、将来の製品供給の見込み
とユーザーの需要予測を行い、
それに基づき製品調達と在庫の
調整を行っている。こうした需
給予測の強みが発揮されたの
が、2019年から深刻化した半導
体供給不足への対応だった。同
社 執行役員 ICT営業本部 本部長 小池貴行氏は当
時を振り返り、次のように述べる。

「2019年にWindows 10移行を目的としたPC需要が
急増し、半導体CPUの供給が必要に追いつかない
状況が続きました。しかし市場では、Windows 10
移行が一段落すれば需要も落ち着くだろうとい
うのが大方の見方でした。一方弊社ではその後
もPC需要は続くとして、一定数の在庫を確保し
ておく必要があると考えていました」テクノレ
ントでは主だったPCメーカーの製品を一通り商
品ラインアップとして取り揃えていたが、中
でもLenovo製品のラインアップは充実していた。特
にノートPCに関してはLenovo製品の堅牢性の高
さや、SIM搭載可能なLTEモデルの充実ぶりを高
く評価し、ThinkPadをはじめとするLenovo製品を

最も多く取り扱っていた。そうしたことから、
供給不足への対応についても真っ先にLenovoに
相談したという。

「当時、Intel製CPUを搭載したモデルはなかなか
手に入らない状況でしたが、Lenovo社から『複
数のCPU製品を取り扱うことによる供給の安定
化』という提案をいただきました。そこで弊社
でも早速、AMD搭載機がお客様の要望に応え
ることができるのか、検証を行うことにしまし
た」（小池氏）

コロナ禍に伴うモバイルPC需要増に AMD搭載機で迅速に対応

当時から既にコンシューマ市場では広く知られ
ていたAMD Ryzen™ プロセッサーだが、まだ法
人市場においてはさほど認知度が高いとは言
えなかった。そこでテクノレントではさまざまな
顧客企業にAMD製品についてのヒアリングを行

「大手自動車メーカーでも
AMD製APUを搭載したPCを
採用しています。
AMD製品はコンシューマ
ー市場における実績を背景
に、徐々に認知度が広がり
つつあったため、
法人市場でも十分に通用す
ると確信しました。」
-テクノレント株式会社 執
行役員 ICT営業本部 本部長
小池 貴行氏

い、独自に情報収集も行った。そ
の結果、AMD製品は法人顧客のニ
ーズに十分応えられる製品だとい
う手応えをつかんだという。

またAMD製品は価格も安く抑える
ことができ、顧客にもコストメリ
ットを提供できると考えた。

中でもLenovo製PCは、同じ機種で
も「Intel搭載モデル」「AMD搭載
モデル」の両方をラインアップ
していたため、顧客が製品を比較
検討しやすいというメリットが
あった。こうしたことから同社で

は、AMD Ryzen™ プロセッサーを搭載したLenovo
製PCを導入し、レンタルPCの在庫を確保するこ
とにした。

これと前後して発生したのが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大だ。日本でも2020年4
月の緊急事態宣言発出を受けて多くの企業がテ
レワーク体制に移行し、モバイル型PCの需要が
一気に高まった。これによりIntel製CPUの供給
不足の問題がより一層深刻化することになった
が、当時既にAMD搭載機をLenovoに発注してい
たテクノレントでは、緊急事態宣言の直後にこ
れらの製品が入庫し、顧客のテレワーク需要に
迅速に応えることができたという。

「当時は世界的にPCの供給状況が悪化していたのですが、一括納品ではなく入ってきたものから分納してもらうなど、商品の調達に関してLenovo社に柔軟に対応していただいたおかげで、お客さまのご要望に迅速にお応えでき、適切な判断を下すことができたと思います」（小池氏）

その後も同社では断続的にAMD Ryzen™ プロセッサを搭載したLenovoのPC製品を導入し続け、2021年9月時点では数万台規模で調達している。それまで同社が扱うPC製品はIntel搭載機がほぼ100%を占めていたが、わずか1年ほどの間でPC全体の約10%をAMD搭載機が占めるまでに至ったという。

AMDの高いコストパフォーマンスを評価し採用する企業が続出

同社がレンタル商品としてAMD搭載機の導入を検討する際、最も懸念していたのが「顧客がAMD搭載機を受け入れてくれるだろうか？」という点だった。しかし小池氏によれば、これも結果的にはほぼ杞憂に終わったという。

「2020年からさまざまな企業にAMD搭載機の提案をさせていただきましたが、『AMDだからダメだ』と言われたことはほとんどありませんでした。また大手のお客さまでは、本格導入の前に検証機を使って自社で検証作業を行うことが多いのですが、その際も『検証で問題が生じたから導入を見送る』と言われたことは一度もありません。

またAMDのコストパフォーマンスの高さを評価する企業も多く、実際にIntel搭載機とAMD搭載機を比較検討し、後者のコストパフォーマンスの高さを評価して採用を決める企業も少なくない。その際には、AMD搭載機のラインアップを豊富に持つLenovo製品ならではの強みが生きているという。

「お客さまに人気の高い製品の1つにThinkPad X13があります。この機種にはIntel搭載モデルとAMD搭載モデルの両方がラインアップされています。この両者はCPU以外の仕様はまったく同じなので、お客さまとして製品を比較検討しやすいというメリットがあります。またAMD社が法人市場において認知度を高めるためのプロモーション活動を強化されている成果もあり、AMD製品のコストパフォーマンスの高さを評価して採用するお客さまが増えています」（小池氏）

なおテクノレントでは今後も引き続き、AMD搭載機の採用を積極的に進めていきたいとしている。世界的なCPUの供給が不安定な状況で、供給元を1社だけに限定することは、価格や納期を交渉する上で不利に働くことも考えられる。同社としてはこうしたリスクヘッジを強化するためにも、今後はPC商品の中に占めるAMD搭載機の割合をさらに増やしていく予定だという。

「現在はIntel搭載機とAMD搭載機の割合は9：1ですが、今後はAMD製品比率40%を目標に増やして、2社購買のメリットをさらに高めていきたいと考えています。また現在さまざまなICT製品がサブスクリプション型のビジネスモデルを採用する中、PCについても月額課金型の利用が今後増えてくると考えられます。弊社のようなレンタルビジネスはサブスクリプションモデルと親和性が高いため、今後はLenovo社やAMD社をはじめとするメーカーさんとも密接に連携しながら、より現代のニーズに合ったレンタルビジネスモデルを確立していきたいと考えています」（小池氏）

「導入後も、「Intel搭載機との違いや互換性の問題が発生した」という話は一切聞いていません。むしろ、「グラフィック性能に関してはAMDの方が上ではないか？」という声も多く挙がっているという。」 - テクノレント株式会社 執行役員 ICT営業本部 本部長 小池 貴行氏



テクノレント株式会社
執行役員 ICT営業本部 本部長
小池 貴行氏



ThinkPad X13 Gen 2 (AMD)
セキュリティを強化したAMD Ryzen™ PROシリーズを選択可能
優れた処理能力やグラフィック性能を発揮し、スムーズに作業を行うことができます

テクノレントについて

テクノレントは、1983年に創業し、2005年にリコーリースグループの一員となったレンタル会社です。リコーリースの資金調達力、テクノレントの技術サービス力で割安なレンタル価格と確かな品質を実現し、グループが持つネットワークを活用。北海道から沖縄まで全国ネットで取引が可能です。パソコンといったIT機器のレンタル、工業系計測器や光・通信系計測器レンタル（電子計測器、物理計測器、環境機器）に加え、計測受託、計測コンサルティングなどお客様のニーズにあったサービスを提供しており、様々な分野のお客さまの研究開発をはじめとする多種多様なニーズに応えています。詳細については、<https://www.techno.co.jp/>をご覧ください。

Lenovoについて

革新的なPCとモバイル・インターネット・デバイスを製造しているLenovoは、世界有数のパーソナル・テクノロジー・カンパニーです。現在、フォーチュン500の286位にランキングされているLenovoは、世界最大のPCベンダーであると同時に、世界第4位を誇るスマートフォン・メーカーでもあります。470億米ドル規模のパーソナル・テクノロジー・カンパニーであるLenovoは、世界60カ国以上に5万7,000人を超える従業員を擁し（合併会社を含む）、160カ国以上のお客様にサービスを提供しています。Lenovoは、世界各地で主要な研究所および製造拠点を保有しています。詳細については、[lenovo.com](https://www.lenovo.com)をご覧ください。

AMDについて

AMDは50年以上にわたり、ゲーム、没入型プラットフォーム、データセンターを構築するブロックの高パフォーマンスコンピューティング、グラフィック、可視化テクノロジーのイノベーションを推進しています。世界中の数億人の消費者、フォーチュン500の主要企業、最先端の科学研究施設がAMDテクノロジーを信頼し、日々の生活、仕事およびプレイ方法を改善しています。世界中のAMDの従業員は、新境地を開く優れた製品の構築にフォーカスしています。AMDがどのように未来を切り拓いているのか、詳細はこちら以下のリンクをご覧ください。[AMD Ryzen™ PRO](#)